

ディベートの要素を取り入れた言語活動

秋田県立秋田北高等学校 教諭 (兼) 教育専門監 杉田 道子
ALT デレク ボニーラ

Debate CAN-DO Grade 1

話題について、自分の立場を明確にして、相手と意見やその理由を伝え合うことができる

1 活動名	名刺交換 (ペア活動)	2 時間	自由 (5~15分)
3 言語材料	比較級, 仮定法, would rather A than B, 等		
4 ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ◎自分の意見や立場を速断即決するトレーニングをしたい ◎二項対立に慣れさせたい ○導入や帯活動として、生徒同士のスピーキング活動で盛り上げたい ○文法項目を学習した後に、繰り返し使わせて定着させたい 		
5 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒1人に1枚ずつ、異なる質問が記載された名刺サイズのカードを配付する。相手を見つけ、お互いに質問し合う。終わったらカードを交換して、次の相手と同様のやりとりを繰り返す。カード交換をする相手の人数を3人~5人と調整することで自由な時間設定ができる。 ・活動の締めくくりとして、何枚かのカードを選んでクラス全体に問いかけ、何人かの回答を引き出して共有し、答え方へのフィードバックを全体に対して行う。二択の質問を用いた場合には、どちらの選択肢を選んだ生徒が多いのか手を挙げさせて確認したり、一人に一個ずつのマグネットを渡して黒板上で「模擬投票」させたりする。 ・Why? / How about you? を加えてやりとりの回数を増やしたり、理由の数を指定したりすることで、生徒の到達度や学習時期に合わせて活動のレベルを調節する。 		
6 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの数分のカード (ALT作やJTE作) を使用する。 ・カードは一度作成すると、学年を問わず、また、同じクラスでも何度も使い回せる。 		

【カードに記載されている質問例】

究極の二択シリーズ “Would you rather ~?” の場合

have a bedroom full of spiders OR a bedroom full of flies? / never brush your teeth again OR never take a bath or shower again? / lick the bottom of your shoe OR eat food from the trash can? / travel 100 years into the future OR 100 years into the past? / be able to live underwater OR live in outer space? / have one really great friend OR many okay friends?

Debate CAN-DO Grade 2

相手の意見や理由に対して、反対の立場とその理由を伝えることができる。

1 活動名	カンペ (グループ活動)	2 時間	10~15分
3 言語材料	反論の表現 You said However, it is not true. / It's true ..., but ... / etc.		
4 ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ◎相手の意見に反論する「型」を定着させたい。 ○英語に自信がない生徒も、グループ活動に参加させたい。 ○独自の表現を使う生徒や、カンペに頼らない生徒が出てきて欲しい。 		
5 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の内容理解後の発展的な活動として、本文の題材から論題を設定し、グループ内で簡単なディベートをさせる。相手の意見に反論するとき役立つ表現が記載されたカンニングペーパー・カード (両面) をグループに2枚 (賛成側と反対側に1枚ずつ) 配付し、カードを見ながら自分の意見を伝え合ってもよいことを指示する。 ・意見交換後、生徒に賛成と反対の理由をワークシートにメモをさせて、後のライティング活動につなげる。反論の表現を使うよう指示することで、書くことによる表現の定着を図る。 		
6 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・カンニングペーパー “Cheat Sheet” (Side A: Opinion & Reasons Side B: Attack!) ・ライティング用ワークシート *いずれも最後のページに掲載 		

Debate CAN-DO Grade 3

自分と異なる意見を聞いて、その内容を取り入れて意見を返すことができる

1 活動名	尋ね人 (ペア活動, タスク活動)	2 時間	20分
3 言語材料	反論の表現 That's not (always) true. / That's easy to solve. / That's not relevant. / That is not necessarily true. / That is not a significant difference. / etc.		
4 ねらい	◎論点とそれに合う反論の表現について、教師から教えるのではなく気づかせたい。 ◎1つの論点を複数の論点から捉える訓練をしたい。 ○相手と協力してタスクを達成する過程で、自然なやりとりを発生させたい。 ○課題を達成するために、多くの英文を内容重視で読ませたい。		
5 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの論題で簡易ディベートをする事前学習となる。 ・一人に一枚ずつカードを配付する。生徒は、共通の論点について対立する意見を持つカードの相手を見つける。 ・相手が見つかる過程において英語使用を促す。 Excuse me. Are you for or against (the proposition)? / Do you agree with the idea? / Agree? Me, too. / Disagree? Oh, please tell me your opinion. / I think you are my match. ・ディベートの相手が見つかったペアから座席に戻る。ハンドアウトで他の反論表現も確認しながら次の課題 (賛成と反対のマッチングを行う課題) に取り組み、自分たちが本当に正しいパートナーであるかを再確認する。最後に、クラス全体で、反論の表現を一通り確認する。 ・この活動で扱った反論の表現は、自分たちの論題でディベートをする際に使用させる。 		
6 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・賛成側, もしくは反対側の意見が記載された名刺サイズのカード ・ハンドアウト (カード全ての英文が記載され、賛成側の意見と反対側の意見をマッチングさせる活動になっている。) 		

【ハンドアウトに記載されている課題例】

Proposition: It is better to live in the USA than in Japan. の場合

カードには、A～Fと1～6.のいずれかが記載されており、自分の持つカードの内容にマッチする相手を探す。

- | | |
|---|---|
| <p>A Sure that's true. However, Japan has a lower unemployment rate.</p> | <p>1. The USA has tons of delicious food.</p> |
| <p>B You can say that, but compared with the Japanese diet, the American diet is very unhealthy.</p> | <p>2. The USA has a stronger economy with a lot of jobs.</p> |
| <p>C That's not necessarily true. It is a fact that the USA has more crimes than Japan.</p> | <p>3. In the USA, you can live in a safe and beautiful neighborhood near the beach.</p> |
| <p>D That's great and all, but the education system in Japan is in the top 3 in the world. Japanese people are highly educated.</p> | <p>4. The USA has lots of theme parks for people to enjoy, for example, Disneyland and Universal Studios.</p> |
| <p>E While that's true, Japan has the same kind of attractions as the USA, and some people say it's more interesting in Japan.</p> | <p>5. The USA has the world's most beautiful landscapes.</p> |
| <p>F That's not true. Japan's scenery is known all over the world. In spring there are cherry blossoms all over the country. In summer there are many festivals to enjoy. Fall is when the country's leaves change color. Lastly, in winter you can join winter festivals and go skiing or snowboarding.</p> | <p>6. The USA has the top schools in the world like Harvard, Yale, and MIT.</p> |

活動の評価方法：観察、ワークシート、スピーキング・テスト、エッセイ・ライティング・テスト、定期考査

